



教員が研究の楽しさを語る

第301回(12/17) 浦 聖恵 先生推薦 ブックガイド



※掲載されている本はN棟3階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

遺伝子発現制御機構：クロマチン,転写制御,エピジェネティクス

著者：田村隆明, 浦聖恵編著

出版：東京化学同人, 2017.3

コメント：遺伝子発現の制御について、エピジェネティクス研究の先駆者が研究の歴史から説明した教科書。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10070643](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10070643)

Book2

Epigenetics

著者：C. David Allis, Marie-Laure Caparros, Thomas Jenuwein, Danny Reinberg, editors ; Monika Lachner, associate editor

出版：Cold Spring Harbor Laboratory Press, c2015 (2nd ed.)

コメント：世界のエピジェネティクス研究者によって酵母からヒトまで幅広く、さまざまな生命現象ごとにまとめられた、この分野を代表する教科書。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10077745](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10077745)

Book3

エピジェネティクス入門：三毛猫の模様はどう決まるのか (岩波科学ライブラリー, 101)

著者：佐々木裕之著

出版：岩波書店, 2005.5

コメント：どうして三毛猫はほとんどがメスなのか？など身の回りの遺伝学では説明できないエピジェネティックな生命現象について、わかりやすく説明。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB00153407](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB00153407)

